

料金・申込方法など
詳細は令和8年度に
お知らせします



令和9年5月から 粗大ごみの収集が 有料・戸別収集 に変わります

問環境課 ①1228・1229

無 料

令和9年3月
回収分まで



有 料

令和9年
5月から

粗大ごみ有料化の目的

ごみの排出量の削減

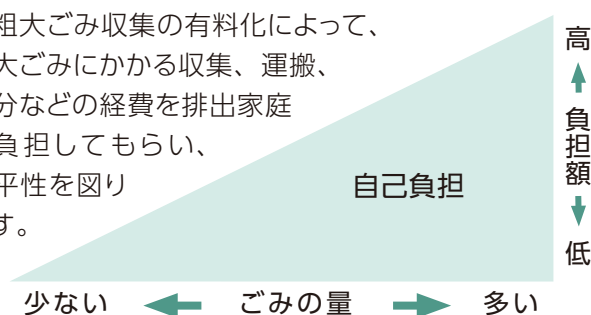
粗大ごみ収集の有料化によって、ごみの排出量の抑制が期待できます。

その結果、ごみ処分費の削減が可能となり、住民サービスの向上にも繋がります。さらに、ひっ迫状態にある最終処分場の延命化にも繋がります。



ごみの排出量に応じた費用負担の公平性

粗大ごみ収集の有料化によって、粗大ごみにかかる収集、運搬、処分などの経費を排出家庭に負担してもらい、公平性を図ります。



排出物の適正化

事前申込制にすることで、他市町村からの持ち込みや、違反物の持ち込みを防止します。



持続可能な循環型社会SDGsの実現

「ものを購入する際に捨てることを考える」、「使えるものは譲ったり、再使用する」など環境への配慮を意識した持続可能な循環型社会、SDGsの実現を目指します。



まだ使えるものはリユースを!



リユースプラットフォーム
「おいくら」

ものを捨てる前に、複数のリサイクルショップの買取価格を比較できる一括査定サービス。手数料無料。



▲町HP



地域の情報サイト
「地元の掲示板 ジモティー」

リユース品を地域のコミュニティ内で譲り合うことができるサービス。手数料無料。



▲町HP

令和7年12月1日に(株)ジモティーと新たに連携協定を締結しました。

ごみの減量化と循環型社会形成のため、まだ使えるものを必要とする人に繋げる仕組みを整備していきます。